

# 1・2・スマイル



第1・2学年通信

平成26年  
7月17日

## おてつだいをしよう！

お手伝いの重要性は、各方面で言われているところですが、茨城県教育委員会でも、1年生のお手伝いについては力を入れているところです。

“子どもがお手伝いをするをとおして、家族とのコミュニケーションを深め、自らが家族の一員として、かけがえのない存在であることに気づき、心豊かに成長すること”を願い、今年度も、夏休み前のこの時期、県下の小学校1年生全員に「おてつだいちょう」が配付されました。ある統計によれば、『**お手伝いをする子どもほど道徳観・正義感が身に付いている**』という結果が出ています。

そこで本学級でも、この夏休みから「おてつだいちょう」をつけ始めたいと思います。お手伝いを始めるのには、時間と気持ちに余裕ができる夏休みがちょうどよい時期ではありませんか。本日、子どもたちにおてつだいちょうを渡して、裏表紙と1ページを読み、「夏休みの課題の一つとして、毎日お手伝いをやること」を伝えました。そして、今日の宿題として、「**おてつだいちょうの2ページ『なつやすみのおてつだい』をお家の人と相談して決めて書いてくること**」を出しました。いくつでもよいので、お子さんの実態に応じて、決めていただきたいと思います。ただし、**毎日できるもの**にしてください。毎日継続できるよう、おてつだいができたらシールを貼って、励みにしたいと考えています。

本日持たせましたパンフレットと「おてつだいちょう」の1ページに書かれている趣旨をご理解の上、ご協力の程、よろしくお願いいたします。なお、「わたしのにっきちょう」の「夏休みに毎日やること」で、もうすでに具体的なおてつだいを決めているときには、同じもので結構です。

### 《夏休みの課題について》

夏休みの課題の一つとして、全学年、ドリルを購入しました。1年生は、国語と算数の1学期の復習となっていますが、他学年に比べ問題数が少なく、これだけでは十分でない判断しました。せっかく習慣化した家庭学習の習慣を、夏休みも継続していけるよう、ドリルの他に国語と算数の復習プリント(なつプリ40)も課題にしました。ドリルと合わせて、“まるつけ”もお願いします。また、2学期の内容である「とけい」を、前倒して指導しました。時計の読み方が十分でない時には、夏休みの間に、生活の中で定着できるようにするためです。どうぞよろしくお願いいたします。

### ノートの購入についてお願い

現在使用しているノートを使い終わりましたら、次回は下記のものをご購入してください。

- ★算数… 7マス
- ★国語… 10マス

